

ランチオンセミナー

◎ランチオンセミナーは日本脳神経外科学会(JNS)専門医更新に必要な領域講習認定プログラムです。

■ランチオンセミナー1

1日目 10月1日(木)12:15～13:15

第1会場(4F マリンホール)

座長:松本 理器(京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学)

演者:

「小児てんかん診療におけるレスキュー薬の新時代 –スピジア点鼻液への期待と実践–」

松浦 隆樹(埼玉県立小児医療センター 神経科)

「急性期てんかん発作に対する早期処置の重要性 –スピジア点鼻液の有用性–」

福多 真史(国立病院機構西新潟中央病院 機能脳神経外科)

共催:ヴィアトリス製薬株式会社

■ランチオンセミナー2

「DRE(Drug-Resistant-Epilepsy)における治療戦略～薬物治療から外科治療まで～」

1日目 10月1日(木)12:15～13:15

第2会場(2F メインホール A)

座長:國井 尚人(自治医科大学 脳神経外科)

飯田 幸治(広島大学病院 てんかんセンター)

演者:

「難治性てんかんの薬物治療～現状から外科治療への橋渡しまで～」

飯村 康司(順天堂大学医学部 脳神経外科学講座)

「てんかん外科治療の現在地から未来へ」

宇田 武弘(大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経外科学)

共催:ユーシービージャパン株式会社

■ランチオンセミナー3

「レノックス・ガストー症候群の診断と治療戦略 ～フェンフルラミンの使用経験を踏まえて～」

1日目 10月1日(木)12:15～13:15

第3会場(2F メインホール B)

座長:奥村 彰久(順天堂大学医学部 小児科学講座)

演者:岡西 徹(鳥取大学医学部 脳神経小児科学分野)

共催:日本新薬株式会社

■ランチョンセミナー4

「CORE-VNS : Real world data to real world change」

1 日目 10 月 1 日(木)12:15~13:15

第 4 会場(2F 中会議室 201)

座長:小野 智憲(長崎医療センター)

演者:Arjune Sen(Oxford University Hospital)

共催:リヴァノヴァ株式会社

■ランチョンセミナー5

「てんかんの薬物治療(仮)」

1 日目 10 月 1 日(木)12:15~13:15

第 5 会場(3F 中会議室 301)

座長:三國 信啓(札幌医科大学)

演者:白石 秀明(獨協医科大学 小児科学)

共催:エーザイ株式会社

■ランチョンセミナー6

「SEEG 電極留置の新たな標準化に向けて

ーアンカーボルトと細径深部電極で何が変わり、何が変わらないのかー」

1 日目 10 月 1 日(木)12:15~13:15

第 6 会場(3F 中会議室 302)

座長:岩崎 真樹(国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科)

演者:石崎 友崇(名古屋大学医学部附属病院 脳神経外科)

共催:日本光電工業株式会社

■ランチョンセミナー7

「てんかん薬物治療の現在と未来～初発・急性期から難治例まで～」

2 日目 10 月 2 日(金)12:30~13:30

第 1 会場(4F マリンホール)

座長:神 一敬 (東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野)

赤松 直樹(国際医療福祉大学医学部 脳神経内科学／国際医療福祉大学成田病院脳神経内科)

演者:

「初発・急性期におけるてんかん薬物治療」

上原 平(国際医療福祉大学医学部 脳神経内科／福岡山王病院 脳神経内科)

「難治性てんかんに対する薬物治療の最適化戦略」

下竹 昭寛(国立病院機構宇多野病院 脳神経内科)

共催:ユーシービージャパン株式会社

■ランチョンセミナー8

「ナトリウムチャネルから考えるてんかん治療－基礎から臨床への橋渡し－」

2 日目 10 月 2 日(金)12:30～13:30

第 2 会場(2F メインホール A)

座長:松本 理器(京都大学大学院 医学研究科 脳病態生理学講座 臨床神経学分野)

演者:岡田 元宏(三重大学大学院 医学系研究科 臨床医学系講座 精神神経科学分野)

共催:小野薬品工業株式会社

■ランチョンセミナー9

「発達性・てんかん性脳症:進化し続ける概念」

2 日目 10 月 2 日(金)12:30～13:30

第 3 会場(2F メインホール B)

座長:遠山 潤(国立病院機構 西新潟中央病院)

演者:

「Beyond Seizures: Understanding the Full Impact of Developmental and Epileptic Encephalopathies (DEEs)」

Nicola Specchio(Bambino Gesù Children's Hospital)

「発達性てんかん性脳症の病態を考える－遺伝子から臨床へ－」

武内 俊樹(岡山大学大学院 小児神経科)

共催:ルンドベック・ジャパン株式会社

■ランチョンセミナー10

「小児てんかん発作からつなぐ希少疾患の早期診断」

2 日目 10 月 2 日(金)12:30～13:30

第 4 会場(2F 中会議室 201)

座長:白石 秀明(獨協医科大学医学部 小児科学)

演者:

「神経セロイドリポフスチン症の疾患概要と治療に関して:主に CLN2 を中心に」

衛藤 薫(東京女子医科大学附属足立医療センター 小児科)

「神経セロイドリポフスチン症 2 型:脳室内酵素補充療法の長期経過」

小林 悠(国立病院機構西新潟中央病院 神経小児科)

共催:バイオマリンファーマシューティカルジャパン株式会社

■ランチオンセミナー11

「ドラベ症候群の病態と最新の治療戦略」

2 日目 10 月 2 日(金)12:30~13:30

第 5 会場(3F 中会議室 301)

座長:菊池 健二郎

(地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター 神経科／小児てんかんセンター)

演者:中川 栄二(国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター)

共催:Meiji Seika ファルマ株式会社

■ランチオンセミナー12

「核酸医薬の基礎と遺伝性神経疾患への応用」

2 日目 10 月 2 日(金)12:30~13:30

第 6 会場(3F 中会議室 302)

座長:加藤 光広(昭和医科大学 てんかん診療センター)

演者:

「核酸医薬研究の歩みと将来展望～アンチセンス核酸を中心に～」

小比賀 聡(大阪大学大学院 薬学研究科)

「臨床応用が広がる核酸医薬～遺伝性疾患での現状と可能性～」

村松 一洋(自治医科大学 小児科学講座)

共催:バイオジェン・ジャパン株式会社

■ランチオンセミナー13

「てんかん診療 Update:薬物療法の現状と課題」

3 日目 10 月 3 日(土)12:00~13:00

第 2 会場(2F メインホール A)

座長:白石 秀明(獨協医科大学医学部 小児科学)

演者:川合 謙介(自治医科大学附属病院 脳神経外科)

共催:小野薬品工業株式会社

■ランチオンセミナー14

「安全な定位的頭蓋内脳波(SEEG)実現のために」

3 日目 10 月 3 日(土)12:00~13:00

第 3 会場(2F メインホール B)

座長:飯村 康司(順天堂大学医学部 脳神経外科)

演者:白水 洋史(福岡山王病院 脳神経外科)

共催:ジンマー・バイオメット合同会社

■ランチョンセミナー15

「高齢者てんかんの治療課題を再考する」

3 日目 10 月 3 日(土)12:00～13:00

第 4 会場(2F 中会議室 201)

座長:谷口 豪(国立精神・神経医療研究センター てんかん診療部／総合てんかんセンター)

演者:

「身体的変化がもたらす治療課題と最適アプローチ」

田中 智貴(島根大学医学部 内科学講座 内科学第三)

「精神的課題と治療アプローチ」

西田 拓司(静岡てんかん・神経医療センター)

共催:ユーシービージャパン株式会社

■ランチョンセミナー16

「てんかん重積状態の治療最前線－病院前から始まる救急医療－」

3 日目 10 月 3 日(土)12:00～13:00

第 5 会場(3F 中会議室 301)

座長:宮本 雄策(聖マリアンナ医科大学 小児科学講座)

演者:九鬼 一郎(大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科)

共催:クリニジェン株式会社